

令和 3 年度「学部学生による自主研究奨励事業」募集要項 【基礎工学部】

1. 事業概要

■事業の目的

学部学生の独創的かつ意欲的な自主研究を奨励することを目的とします。

■研究活動実施期間

令和 3 年 7 月 1 日（木）～12 月 17 日（金）

※予算執行可能期間も令和 3 年 7 月 1 日（木）～12 月 17 日（金）とする。

■自主研究奨励費・・・最大 20 万円

2. 基礎工学部 募集方針

本学部では、「科学と技術の融合による科学技術の根本的開発及びそれにより人類の真の文化を創造すること」を教育研究理念としています。この理念を十分に理解した上で、所属している学科、コースで習得した知識や技術を活用した独創的かつ意欲的な自主研究テーマの応募を期待します。

3. 申請方法

■応募資格

・学部 1 年～3 年の個人またはグループ（基礎工学部所属の学生が代表者であること）

※同一人物が個人・グループで重複して申請することはできません。

■募集期間

令和 3 年 4 月 1 日（木）～5 月 21 日（金）

■募集テーマ

・各学科、あるいはコースに関連するテーマ

・ただし、当該研究が「卒業にかかる単位を修得するための研究」（卒業研究等）でないこと

参考：令和 2 年度採択研究テーマ

・ぬいぐるみのソーシャルネットワーク可視化による情緒的価値の発現と変容

■提出書類

・様式 2 令和 3 年度「学部学生による自主研究奨励事業」申請書・研究計画書

※ただし、申請書の内容に応じ別途、書類の提出を求めることがあります。

■書類提出期限・・・令和 3 年 5 月 21 日（金）15 時 厳守

■提出先・・・基礎工学部教務係

場所：基礎工学研究科 A 棟 2 階 連絡先：06-0850-6152

4. 選考結果の発表

令和 3 年 6 月 21 日（月）

※選考結果の通知は本申請書・研究計画書の「連絡用 Email アドレス」に通知します。

※採択された研究は、大学 HP に公表（研究テーマ、研究代表者及び共同研究者所属・氏名、

アドバイザー教員所属・氏名) します。

5. 経費の管理・執行方法について

様式 3 「経費使用の手引き（各学部で作成）」を参照してください。

6. 研究成果の報告等

■研究成果報告書・実績報告書の提出

提出期限・・・令和 3 年 1 2 月 1 7 日（金） 1 7 時 厳守

提出先・・・基礎工学部教務係

場所：基礎工学研究科 A 棟 2 階 連絡先：0 6 - 6 8 0 - 6 1 5 2

提出報告書・・・様式 6 「学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書」

様式 7 「学部学生による自主研究奨励事業実績報告書（収支決算報告書、支出内訳書）」

※詳細は様式 4 「研究成果報告書・実績報告書の提出について」を参照してください。

■研究成果発表会の実施

日程・・・令和 3 年 1 2 月～令和 4 年 2 月の平日を予定

場所・・・基礎工学研究科内の講義室等を予定

※最優秀研究に選抜された研究グループについては、令和 4 年度いちょう祭開催日（予定）に実施する「全学選抜自主研究成果発表会」に出場していただきます。全学選抜自主研究成果発表会の詳細は後日お知らせします。

7. 個人情報の取扱い

■申請書に記載された個人情報にかかる事項については、「学部学生による自主研究奨励事業」にかかる業務において使用します。

■「学部学生による自主研究奨励事業」に採択された際には、「学部学生による自主研究奨励事業」及び本学の広報活動等を目的として、研究テーマ、所属学部・学科、学年、氏名及び活動報告等を公表することがありますので、予めご了承ください。

8. 留意事項

■申請にあたっては、研究上の指導及び奨励費の執行をしてもらうアドバイザー教員の設定が必要となります。指導を受けたい教員に様式 10 「先生方への協力のお願い」を手渡し、また、自身の研究内容を説明し、アドバイザー教員を引き受けてもらえるよう依頼してください。

■本事業により海外渡航をする場合は、「留学生危機管理サービス（OSSMA）」への加入及び海外渡航届システムの利用を義務付けます。※詳細は「様式 9_海外渡航に際しての留学生危機管理サービス(OSSMA)への加入及び海外渡航届システムの利用について」を参照してください。

9. 問い合わせ先

担当係：基礎工学部教務係

連絡先：0 6 - 6 8 5 0 - 6 1 5 2